

関係各位

東日本大震災被災者応援 愛知ボランティアセンター

震災孤児遺児応援金 申請者募集要項

東日本大震災被災者応援 愛知ボランティアセンター

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町 8-4 愛知私学会館内
愛知ボランティアセンター

代表 久田光政(東海高校・中学教員)

代表電話 090-6590-3117

e-mail aichiborasen@gmail.com

HP <http://aichiborasen.org/>

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/aichiborasen>



◇東日本大震災被災者応援・愛知ボランティアセンター

東日本大震災被災者を応援すべく東日本大震災被災者応援・愛知ボランティアセンターは、平成23年3月17日に発足した団体です。23年8月末までに愛知県内の約4,000人の方々からお寄せ頂いた春物新品衣類など約6,000箱の応援物資を、宮城県石巻市を中心に被災地に届けました。

物資配布、瓦礫撤去などの現地ボランティアも23年3月29日の第1回目から24年10月末までに73回実施、のべ5,000人以上の皆さんが参加しています。毎週金曜日の夜に名古屋を出発し、土曜日終日活動し、夕方に現地を出発、日曜日の早朝に名古屋に帰る弾丸ボランティアです。

23年6月下旬から宮城県石巻市牡鹿半島の十八成(くぐなり)浜の瓦礫撤去を被災者の皆さんの直接の依頼を受けて実施して参りました。十八成浜はこの時期までほとんど瓦礫の撤去が進んでいませんでした。毎週土曜に名古屋から100人~200人が瓦礫撤去を手作業で実施し、被災者の皆さんを励ましてきました。その後23年9月からは十八成浜の仮設住宅を毎週訪問。「仮設から孤独死を出さない」応援をと、「くぐなり食堂」と銘打って、大型バス1台の参加者で、炊き出しではない「定食」のような昼食を、毎週約200食の昼食を作り、仮設住宅の談話室で被災者の皆さんといっしょに食事したり、お宅へ食事を届けがてらいっしょに食事をしたりするなどの活動を展開し、被災地域の皆さん同士が人間関係を深めあうお手伝いを現在も継続しています。

◇震災孤児遺児応援 ワンコイン・サポーターズ

また、愛知ボランティアセンターは、東日本大震災でお父さんお母さんを亡くした約1,600人の子どもたちを応援するためのワンコイン・サポーターズ2万人プロジェクトを23年4月に起ち上げました。このプロジェクトはすべての孤児遺児が高校を卒業する19年後まで応援活動を続けます。19年間継続して応援するために、応援して下さる皆さんの銀行口座から、私たちの銀行口座へ、毎月ワンコイン(500円)を自動送金する手続きをとって頂くというものです。そして、毎年3月末日までにお預かりした応援金を毎年6月末日までにお贈りしていきます。

昨年度は938名の皆様からご応募いただきました。ワンコイン・サポーターズのみなさまからのご寄附を第1次送金、その後リポートラスト様から約5千万円のご寄附を頂きましたので、第2次送金を行い、お一人当たり合計7万円をお送りすることができました。

平成24年11月1日時点でのサポーター数は2,397人4,142口です。

少額ではございますが、下記要項で、震災孤児遺児応援金の申請を募ります。

関係各位におかれましては、趣旨にご理解頂き、該当の方にこの募集要項を届けられますよう、ご協力賜りますことをお願い申し上げます。

記

◇応募できる方

- ①東日本大震災による直接的、間接的な理由でご両親(のどちらか)、または保護者を亡くされた方
 - ②2012年度 18歳以下の方(定時制高校生は19歳以下も可)
- 以上2つの条件をともに満たす方(他奨学金との重複受給可)

◇申込締切

2013年3月末日(消印有効)

◇必要書類

震災孤児遺児応援金申込用紙(就学者用)、(未就学児用)

就学者の方は園・学校長の対象者であることの証明と印鑑、未就学児の方は取得後6か月以内の戸籍謄本(コピー可)

◇応募方法

必要書類に記載の上、下記へお送りください。

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町8-4 愛知私学会館内
愛知ボランティアセンター 応援金申請受付係

◇応援金額

2~3万円程度 (寄せられた応援金を申請者数で割ります)

◇送金予定日

2013年6月末日

◇送金方法

申込書にご記載頂いた銀行口座に振り込みさせていただきます。

銀行振込の手数料は最大で840円、ゆうちょ銀行「総合口座」からゆうちょ銀行「総合口座」への送金は30円です。振込手数料は募金の中から賄っています。少しでも経費を抑えるために、ゆうちょ銀行「総合口座」での振込にご協力くださいますようお願いいたします。

以上